

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

		取組レベル		作成日：令和4年1月19日														企業・団体名：株式会社開洋			
カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)																
					主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●	・ベトナムからの研修生を受け入れており、教育体制や相談体制を整備している				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●	・高知県ワークライフバランス推進企業認証制度の認証を取得している									8.5 8.8								
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●	・外国人労働者に対して言葉や文化の違いを理解し、コミュニケーションを深めるよう社内で周知している				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3						
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●	・安全衛生/パトロール点検を実施している ・定期的な安全衛生協議会を実施し、議事録にて社内共有および周知をしている				3					8								
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●	・メンタルヘルスを良好に維持するために定期的な相談の機会を設け、フォローアップしている				3													
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●	・定年後の再雇用制度を整備している					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●	・業務に関するセミナーや講習に関し積極的に推進している				4	5.5				8	9							
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●	・働き方改革関連法など、関係法令の内容を理解し従業員の公正な待遇をおこなっている					5.5				8.5		10.2 10.3						
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる	●	・高知県ワークライフバランス推進企業認証制度の健康経営認証を取得している				3					8								
	11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェビ会議等を導入している	●	・社員同士のデスクは距離をとっている ・マスクの着用および手指の消毒を徹底している				3					8	9.1		11	12				
	12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している	●	・業務に係る書類等の電子化を進めている									8	9.1		11	12				
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●	・エコアクション21を取得している 「一般廃棄物」 ・ゴミの分別、シュレッダー使用によるゴミ容量の縮小 ・ミスプリントの裏面使用 ・両面コピーの推進 「産業廃棄物」 ・産業廃棄物の分別を徹底 ・伐採木等の有効利用の促進 ・環境推進トナーの購入促進											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●	・エコアクション21を取得している ・節電に取り組んでいる 社用車にe-power、ハイブリッド車を使用している								7.3					13				
	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●	・エコアクション21を取得している ・毎月、電力使用量や化石燃料使用量を計測し、CO2排出量を算出。単年度および中長期での削減目標を定め排出の抑制に取り組んでいる ・「おらんくのストップ温暖化」宣言をしている								7.2 7.3				12.4	13.3				
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●	・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4				

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																						
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・環境に配慮した製品を使用している ・生態系や環境保全に配慮した工法を活用している ・建設現場周辺の事前環境調査の実施および対策をおこない、自然環境を把握している						6.6									15								
	18	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・再生用紙の利用をしている ・事務用品等は環境に配慮した商品を利用している ・建築副産物や混合廃棄物を分解・分別し再利用率向上をめざしている															12.5		14.1						
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる	●		・計画的なCO2削減目標を定め取り組んでいる ・排出ガス抑制の社用車を使用しており、燃料使用量を抑制している								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2			
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる	●		・節水の呼びかけ等をおこない使用量削減に努めている ・建設現場での排水の汚濁防止対策の実施、水質汚濁の少ない工法を活用している						6.4 6.6																	
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している	●		・エコアクション21を取得している				3.9			6	7								12	13.3	14	15				
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	●		・HPIにて環境経営レポートを開示している																12.6							
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる	●		・LED照明への切替および省エネエアコンを設置している ・官民協同によるメガソーラー発電事業に出資しており、再生可能エネルギーの供給に取り組んでいる										7.2								13					
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	●		・県内産木材を使用している																		12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる	●		・全従業員に食品ロスの削減を呼びかけている		1	2				6.4											12.3 12.5	14	15		17	
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・汚職、贈収賄がおこなわれていない事を証明できるよう、全ての取引および資産の処分について適切に会計帳簿に記載している																				16 16.5			
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・公正な取引に努め、全従業員にその重要性を理解してもらっている																				16			
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・機密情報保護および内部通報に対する体制を就業規則に明記している											8.2 8.3	9											
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・個人情報保護に対する体制を就業規則に明記している																					16		
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	●		・紛争鉱物を取り扱っていない																					16		
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	●		・協力会社と意見交換をおこない、人権侵害、ハラスメント等について状況を確認している						5				8		10					12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・施工物件に対し、社内検査をおこなっている ・施工物件に対し、不具合等が発生した場合、迅速に対応できる体制を構築している						3.9											12.4						
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・施工物件に対し、品質の確認をおこなっている											9												
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・グリーン製品を購入している ・環境負荷の少ない建築資材の使用、再生資源の積極的利用に取り組んでいる							6										12	13	14	15			

